

昭和中学校区エリア別ミーティング特集

自治会と行政が話し合う場「エリア別ミーティング」が、昨年10月開催されました。出席者は自治会側が昭和中学校校区の自治会役員、行政側が市長、副市長、提出課題を担当する部長でした。ここで話し合われた内容のうち、私たちの関心があることについて概要をお知らせします。

1. 図書館本館移転に伴う東部分館又は図書館機能の設置要望

(生涯学習部の回答) 令和2年3月教育福祉総合センター内に新しい図書館がオープンするため、現在の市民図書館は令和元年12月末で閉館となる。

そこで、当面令和2年1月から総合スポーツセンターで予約本の受け取りができるようにする。

また4月以降移動図書館もくせい号を昭和公園に重点配置するほか、夜間予約本の受け取りができるよう、もくせい号を東中神駅近くに配置することを検討している。

なお東部地区に分館のような図書館機能を設けることについては引き続き検討していく。

2. 国営昭和記念公園昭島口の「昭島の顔となる入口」への整備要望

(都市計画部の回答) 立川基地跡地の開発に合わせ、市としても利用者に認識されやすくまた多くの人に利用してもらえるような昭島口していきたいと考えていて、これまでも国土交通省、昭和記念公園、財務省等の関係機関と協議を重ねてきている。

一方、昭和記念公園も公園の整備・管理運営プログラムに基づき、昭島口周辺の再整備を計画していて、昭島口周辺整備について民間事業者等に意向調査を行うと聞いている。

その際は市のまちづくりの考え方を十分反映するよう昭和記念公園側に伝えている。

3. 東中神駅周辺の整備計画

(都市計画部の回答) 法務省施設は運営開始していて、職員宿舍も入居が済んでいる。

法務省施設の南側街区はマンション、戸建て住宅、商業施設ができる予定で、その一部については既に開発申請が出されている。

また交通広場の北側街区はUR都市再生機構が、駅南側のUR団地の建て替え用地として利用する計画である。

この建て替え計画の最終段階では、駅南西側の線路沿いの棟があった場所が跡地として残ることになるが、この土地利用については現時点では未定となっている。

*裏面 「立川基地跡地周辺のまちづくり 2019.05 現在」参照

4. 市民球場西側遊歩道の舗装改修要望

(生涯学習部の回答) 舗装してから7年が経過し、舗装面の剥離や沈み込み激しく危険なため、平成30年度から2か年計画で舗装改修工事を実施中。

舗装工事は従来のウッドチップ舗装ではなく、耐久性に優れたゴムチップ舗装とし、令和2年3月完工を予定している。

立川基地跡地周辺のまちづくり

2019.05現在



立川基地跡地昭島地区
土地区画整理事業 (約 66.1ha)
 [独立行政法人都市再生機構施行]
事業施行期間
 自 2013年1月24日(事業計画認可公告日)
 至 2020年3月31日(清算期間1年を含む)

国際法務総合センターの概要

	矯正医療センター	少年非行対策センター	
	成年	少年	鑑別所 婦人
収容定員	580人	210人	80人 5人
職員数	約 550人		
宿舎戸数	354戸 (単身 75, 世帯 279)		

	矯正研修所	国際アジア植民地 犯罪防止研修所 法務総合研究所 国際協力高等	公安調査庁 研修所
研修生	400人	55人	80人
職員数	約 60人	約 55人	約 10人

法務省女子中間ケアセンター(仮称)
 職員宿舎予定地

民間開発事業【戸建て等】(予定)
 2019年度～

都市計画道路「昭3・2・3号」(延長430m、
 幅員30m)の整備 [東京都施行]
 事業期間 2013年度～2019年度

公共施設等の立地(案)

障害者地域生活支援拠点等
 ※包括施設 約2,000㎡

特別養護老人ホーム・こども園・児童センター	施設規模	概算費用
○付設施設等A	約3,000㎡	約7,000万円
○付設施設等B	約6,500㎡	

都営昭島福島町アパート建替え

A棟	164戸	2016年秋竣工
C棟	188戸	2020年春頃竣工予定
D棟	40戸	"
B棟	70戸	2022年夏頃竣工予定
合計	442戸	

UR 東中神団地建替え事業
 【賃貸住宅(2027年竣工予定)及びまちづくり用地】

都市計画道路「昭3・2・11号」(延長385m、
 幅員30m)の整備 [東京都施行]
 事業期間 2015年度～2021年度

都市計画道路「立3・2・38号」(延長395m、
 幅員30m)の整備 [東京都施行]
 事業期間 2015年度～2021年度

保護区域
 オオタカ保護のための
 立入禁止の保護区域

